

令和4年度

事務事業評価表 (令和3年度 の実績評価)

記入年月日
令和 4 年 4 月 15 日

Table with columns for 事務事業名, 庁議開催事業, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details like 0603 時代に合った自治体運営 and 桜川市庁議等規程.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像), ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about council meetings and administrative procedures.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ④活動指標, ②対象, ⑤対象指標, ③意図, ⑥成果指標. Includes data for 庁議開催回数, 付議案件数, and 庁議で承認及び報告された案件数.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table with columns for 02年度 (実績), 03年度 (実績), 04年度 (計画), 05年度 (目標), 06年度 (目標), 期間限定総投入量. Includes rows for 国庫支出金, 事業費計 (A), and 正規職員従事人数.

Table with columns for 03年度事業費 実績 (千円), 04年度事業費 予算 (千円). Includes a 合計 row at the bottom.

事務事業名	庁議開催事業	事務事業No.	60301000250	所属課	企画課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
平成17年の町村合併後、行政部門の最高意思決定会議として部長級を構成メンバーとして開始された。平成29年度に「桜川市庁議運用ガイドライン」を策定し、重要案件決定における庁議の位置づけを「審議」の場として改める他、付議事項一覧の見直しや付議基準の明確化を図った。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
ペーパーレス化の要望があったことから、タブレット端末が導入された。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 庁議で審議・決定することで、市の施策との整合性をとることができ、その結果、計画的かつ円滑な行政運営を図ることができる。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 行政政策等に関する意志決定会議の運営業務なので、公共関与は妥当である。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ガイドラインを作成したことで適正な運用状況となっている。
公平性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 行政部門の最高意思決定会議の開催事務であり、休廃止すれば事務事業の執行に影響が生じる。
公平性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 人件費以外の事業費は発生しておらず、また類似事業はない。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 人件費以外の事業は発生していないので、削減の余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市民に関係する自治体運営に係る事務事業であることから、適正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)													
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	「庁議付議ガイドライン」に沿って適正に運営した。													
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果													
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる													
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/>													
(7) 成果評価マトリックス <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		成果	向上				維持		○		低下			
成果	向上													
	維持			○										
	低下													

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>